

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕 おもな動き

【推計人口】 …… 2月

令和7年2月1日の推計人口 1,246,481人
世帯数 557,982世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1. 推計人口

令和7年2月1日現在の推計人口は、1,246,481人で、前月（1,248,187）に比べ△1,706人となった。

市部では、長崎市（△454）、佐世保市（△419）などの12市で減少し、大村市（+79）で増加した。

郡部では、川棚町（△43）、新上五島町（△38）などの全町で減少した。

自然動態は、出生数636人、死亡数2,283人で△1,647人、社会動態は、転入者数2,531人（県内転入を含む）、転出者2,590人（県内転出を含む）で、△59人となった。

2. 世帯数

令和7年2月1日現在の世帯数は、557,982世帯で前月（558,981）に比べ△615世帯となった。

（注）

・異動人口推計＝R2 国勢調査確定数＋住民基本台帳（転入、転出、出生、死亡）

【賃金・労働時間・雇用（30人以上）】… 12月

1人当たり現金給与総額 538,827円
対前月比 97.1%増加
対前年同月比 8.3%増加

1. 賃金

12月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は538,827円で、前月に比べ97.1%増加し、前年同月に比べ8.3%増加した。

現金給与総額を定期給与（きまって支給する給与）と特別給与（特別に支払われた給与）に分けると、定期給与は259,240円で、前月に比べ0.1%増加し、前年同月に比べ6.5%増加した。

特別給与額は279,587円で、前年同月に比べ、25,396円増加した。

2 労働時間

12月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は146.2時間で、前月に比べ1.9%減少し、前年同月に比べ0.5%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は135.3時間で前月に比べ2.0%減少し、前年同月と比べ、0.4%増加した。

所定外労働時間数は10.9時間で、前月に比べ1.0%減少し、前年同月に比べ1.8%増加した。

3 雇用

12月の常用労働者数は223,151人で、前月に比べ、0.5%増加し、前年同月に比べ4.8%増加した。

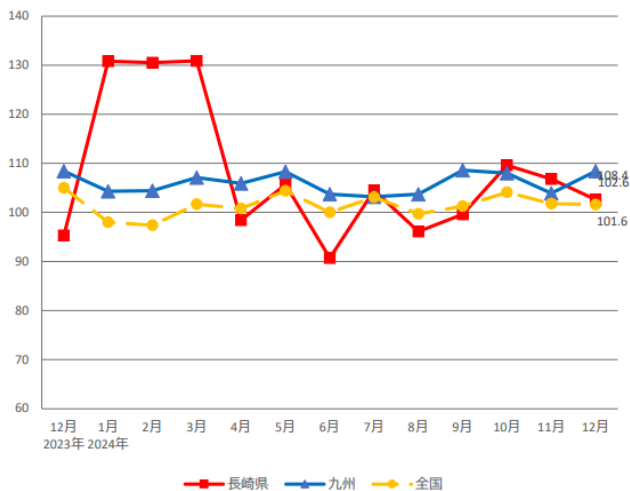
【鉱工業生産指数】……………12月

令和6年12月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整済指数	前月比 (%)	原指数	前年同月比 (%)
九州	108.4	4.3	112.0	1.8
全国	101.6	△0.2	104.7	△1.6

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2024年12月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が102.6で対前月比は3.9%の低下、原指数は114.2で対前年同月比は6.0%の上昇となった。

業種別にみると、繊維工業、はん用・生産用機械工業、鉄鋼業など6業種が上昇し、電気機械工業、鉱業、金属製品工業など7業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
繊維工業	14.1	織物製外衣
はん用・生産用機械工業	6.9	蒸気タービンの部品・付属品
鉄鋼業	4.8	-

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電気機械工業	△48.9	開閉制御装置
鉱業	△33.7	-
金属製品工業	△30.0	-

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。

寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………1月

総合指数(R2=100) 111.6
 対前月比 0.5%上昇
 対前年同月比 4.7%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、111.6で前月比0.5%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の1.6%上昇、「交通・通信」の0.9%上昇であり、主な下落要因は「教養・娯楽」の1.3%下落、「被服及び履物」の1.0%下落であった。

前年同月比は、9月は2.7%上昇、10月は2.5%上昇、11月は3.1%上昇、12月は4.1%の上昇と推移した後、1月は4.7%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は109.8で前月比は0.1%の上昇であり、前年同月比は3.5%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	1.6 %
交通・通信	0.9 %
家具・家事用品	0.7 %
保健医療	0.2 %

同水準の費目

住居	±0.0 %
教育	±0.0 %

下落した費目

教養娯楽	△1.3 %
被服及び履物	△1.0 %
光熱・水道	△0.1 %
諸雑費	△0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………1月

消費支出(一世帯当たり) 300,813円
 前月比 31,536円減少(△9.5%)

令和7年1月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は300,813円で、前月比9.5%の減少、前年同月比は5.1%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は108.7%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。